

御宿 ONJUKU 宿

No.591
町勢
特集号
2011. 平成23年



H23 御宿町10大ニュース ① ~東日本大震災関連~

御宿町10大ニュース 第1位

東日本大震災の発生 及び関連事業



今年の10大ニュース第1位は、東日本大震災及びその関連事業等に決定しました。

3月11日に発生した東日本大震災。

町だけでなく、町民の皆さまの生活にも大きな影響を与えた出来事だったのではないのでしょうか。

町では、震災を機に被災者支援「絆」、地元住民の絆と安全、訪れる人々の安全、復興・振興施策について実施してきました。

この震災をひとつの出来事としてとらえるのではなく、得られた経験を大切に、教訓へと変え今後の生活に活かしていきましょう。

また、2位以降についてはP14・15をご覧ください。

平成23年町勢特集号ページ構成

《平成23年における各政策紹介》

行政・安全	3 p
農業・水産業	4 p
観光業	5 p
商工業・国際交流	6 p
保健・福祉	7 p
建設・水道	8 p
環境	9 p
教育・御宿中学校	10 p
御宿小学校・布施小学校	11 p
公民館・B&G海洋センター	12 p
《御宿町⑩大ニュース》	14 p
《資料編》	15 p
自然	16 p
人口	17 p
行政・議会	18 p
財政	19 p
農業	20 p
水産業	22 p
観光業	23 p
商工業・建設	24 p
交通・防犯	25 p
保健	26 p
年金・医療・保健	27 p
環境・水道	28 p
教育	29 p
指定文化財・姉妹都市	30 p
	31 p

行政
地域主権に対応できる
組織づくりを目指して

国においては、地域の自主性を強化し、自由度の拡大を図ることを目的に地方自治体への義務付け、枠付けの見直しなどを主な内容とした「地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律」いわゆる地域主権一括法を公布しました。

これにより、地域の住民一人ひとりが自ら考え、主体的に行動し、その行動と選択に責任を負う「地域主権」の確立を目指したより自主的、主体的な地域づくりが求められます。

町では、地方への裁量権移譲に対応するため、職員の「定員適正化計画」に基づく職員数の確保と、その質の向上のため各種研修への積極的参加を行うなど、人材育成に力を注ぐとともに、時代の変化に即応した効率のよい行政運営ができる組織づくりを進めてまいります。

安全
安全・安心のために
結束力



▲消防団フェスタの様子(10月)

消防・防災

【消防】

消防団員は、日ごろ本来の職業に就きながら、いざ火災などの災害が発生した場合に「地域は自らの力で守る」という郷土愛護の精神で、いち早く現場へ駆けつけ、消火活動や警戒などを行います。

このように、消防防災の重要な役割を果たす消防団は、少子高齢化及び勤め人の増加により、団員の確保が困難となっています。こうした中、総合的かつ計画的に消防団の活性化を図るた

め、消防団員確保と消防防災施設の整備・充実を進めています。今年度は、将来の御宿町を支える子どもたちを対象に、消防・防災の役割などを学んでもらうために「消防団フェスタ」を実施しました。

今後も、住民一人ひとりの、消防、防災に対する意識の高揚を図り、災害に強いまちづくりを進めます。

【防災】

東日本大震災を教訓に、避難路や避難場所等の見直しのため、行政区役員、消防署、消防団を中心に津波浸水予想図を基に検討を重ね、「町津波避難計画」を策定しました。また、海岸部など避難困難地域の緊急避難先として、津波避難ビルの協定を6棟のマンションと締結するほか、災害時における物資協定を締結しました。

防災計画の見直しについては、今回の震災や豪雨災害を検証し、波の高さや浸水域等をどのように想定するか、県の動向にあわせて、平成24年度を目途に策定を進めます。

いつ、どこで、どのような災害が発生するかわかりません。被害を最小限にするためには、日ごろからの備えが重要です。

防犯・交通安全

町民の平穏な生活及び事業活動の健全な発展に寄与することを目的に、今年9月に「御宿町暴力団排除条例」を施行しました。

本条例では、「暴力団を恐れない」「暴力団に資金を提供しない」「暴力団を利用しない」ことを基本理念とし、町民や事業者が暴力団から不当な要求を受けた場合に、それを拒否するための後ろ盾としての効果が期待されます。町と住民、警察署がこの条例を効果的に活用し、社会全体で暴力団排除を推進します。



▲小学校交通安全教室(5月)

交通安全面では、交通安全協会、交通安全推進隊、警察署と連携し、継続的に交通安全教室を開催し、生徒、児童、高齢者の交通事故防止に努めます。

農業

人にやさしく、地球にやさしく
食の安定供給に向けて



▲収穫祭の様子(11月)
定住化促進ツアー参加者も収穫祭を体験

東京電力福島第一原子力発電所の事故に関連し、農水産物の安全性を確認するとともに、風評被害の防止や販売促進のため、県の実施する主要品目他、町独自で農産物の放射性物質汚染調査を実施し、いずれの検査も結果は不検出でした。

主要施策としては、農業経営の改善、自給率の向上を目的に今年度から本格実施された「農業者戸別所得補償制度」の加人を推進し、米、そば、

飼料作物などを生産する農業者から94件の加入申請がありました。さらに今年からカバークロップなど地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い環境保全型農業へ取り組む農業者を支援しました。

中山間地域総合整備事業は継続的に実施しており、農地整備が今年度から順次行われます。昨年からの繰越予算と併せ、およそ9.5haの面積を整備しているところです。また、事業の理解を深めるため

水産業

つくり育てる漁業
～磯根資源の回復～

3月11日に発生した、東日本大震災による津波で岩和田漁港内に砂が流入し、漁船や漁港施設への被害や放射能汚染等風評被害による操業時間規制など、漁業者に大きな影響がありました。

堆積流砂については国の災害復旧補助事業を活用し、浚渫工事を行い、漁船の安全確保に努めました。原発事故に伴う風評被害については、伊勢海老・アワビ等の海産物の検査を実施し安全性をアピールしました。また、津波で浸水した岩和田漁港内の給油施設も補助事業を活用して改善し、漁業者の就労環境の向上を図りました。



▶漁港浚渫工事の様子



◀稚魚の放流(8月)

資源管理については、種苗放流・規格外放流等を継続することで漁獲量を維持し、今後の漁獲量向上へ向けて魚礁の設置を行います。併せて漁獲共済事業、漁業近代化利子補給等の支援を継続的に実施することで、漁業経営の安定に努めます。



▲御宿を元気に!「キャラバン隊」

観光

いきいき・元気・観光の魅力!!

東日本大震災の影響は、千葉県内に直接の被害を生じさせただけでなく、各地の観光施設や宿泊施設等においても、風評被害や過度の旅行自粛等により、宿泊のキャンセル、イベントの中止等が相次いで発生するなど、観光客が著しく減少しました。

当町においても3月から深刻な状況が続いており、一刻も早く風評被害等を払拭し、観光の本来の姿を取り戻し、さらなる観光振興を図るために早急な対応が必要でした。そのため、御宿を生き活きさ

せる緊急活性化対策(夏季観光客誘致キャンペーン)として、7月から「おんじゅくとびっさり元気!キャンペーン」を実施しました。キャラバン隊を結成し、山梨県庁でキャラバンを行った他、浦安のイクスピアリでも干物やワカメの無料配布で多くの人に喜ばれると共に、御宿町を知ってもらう事が出来ました。

また、多くの観光客の誘致による町の活性化を目的とし、御宿に宿泊した観光客にクーポン券を配布しました。各種団体と連携し10月末までの期間中、予定していた来客数7,000人を達しました。

また、御宿は夏季シーズンの海水浴をはじめとしたマリンスポーツの盛んな地としても知られています。東日本大震災を受け、初めての試みとして海開き・プール開きにあわせ安全で安心して遊んでいただくために、津波避難訓練を行いました。しかし、風評被害等の影響があり、海水浴客数は昨年と比

▲津波避難訓練の様子(7月)



較して32.6%の減、ウォーターパークの利用者数については19.8%の減となりました。

町では、夏季だけではない通年型の観光誘客に取り組んでおり、地域資源・特産を活かした様々なイベントを開催しています。御宿には、観光資源として豊かな自然、美しい海、おいしい食べ物はもちろん、史実や歴史などをはじめとした、多種多様な魅力があります。この魅力を季節ごとのイベントを通じて、御宿に訪れた人に「また御宿にきたい」と思わせることができる、個性あふれる観光に取り組んでいます。今年度も、これら魅力を活用して、8月には「ビーチバ

レー大会」を開催し、日本最大規模となる213チーム、約1,000名を超える参加者が熱戦を繰り広げました。



9月・10月には、「外房イセエビ」として千葉ブランド水産物に認定されている、地元で獲れた伊勢えびを活用した「おんじゅく伊勢えび祭り」を実施し、9月のイベント時には、千葉県知事も応援に駆け付け、2回のイベントを合わせて、約30,000人の来場がありました。



12月から1月10日までは、おんじゅくウォーターパークから月の沙漠記念館前広場にか

けて、イルミネーションの点灯を実施しています。中学生議会や住民からの要望により規模を拡大し、またデザインを子どもたちから募集しました。2月には月の沙漠記念館前広場を花でいっぱい飾った「海の花祭り」と御宿駅から歩いて町内を散策する「駅からハイキング」を実施します。

町では、新たな観光資源の創出を推進し、さらなる御宿の魅力向上に努めてまいります。町民の皆さまも、各イベントにお誘い合わせの上参加していただき、町と一体となり、これらの観光資源を守り育て充実させていきましょう。



来年も色々なイベントに参加して御宿を紹介するよ! 友達もたくさんできるよ! いな!

商工業

**震災風評被害を
吹き飛ばせ!**

東日本大震災による風評被害等の影響は、地域観光業同様商工業にも大きな打撃を与えました。

こうした中、町では震災復興のための経済対策として、町内の中小企業に対する利子補給制度の対象範囲拡大を行い、緊急的な経済支援に努めるほか、地域資源を活用し町の経済活性化を目的とした「おんじゅくDE元気」プログラムを県の補助金を活用し行いました。

また、各事業所が抱える様々な課題に対して専門家を派遣し、解決策への相談指導にあたる国の施策「中小企業支援ネットワーク強化事業」を、必要としている町内事業所へ斡旋し、経営診断指導の強化を図りました。

町の活性化から商工業を盛り上げようと、町商工会青年部が中心となり、様々な体験型事業を行いました。6月には子どもたちを中心に「磯の生きもの観察会」、8月には「海

女文化体験」、9月には「稲刈り体験」、10月には「地引網・漁師料理体験」、11月には「里芋掘り体験」をそれぞれ行い、町内外の方々に「おんじゅく」の自然について触れ合い、体験してもらおう取り組みを行いました。



▲地引網体験(10月)

その他、今年で5回目となる「おんじゅくつるし雛めぐり」では、町商工会婦人部を中心に、合計6万個のつるし雛が町内店舗へ飾られ、商店に潤いを与えました。

消費者行政施策については、不当請求や架空請求から身を守るための啓発物品の購入等を県の補助金を活用し行うほか、巧妙化する悪質商法に関する講習会を3月に行い、消費者の安全確保に努めました。

雇用対策としては、県の相

談員を11月に招き、再就職支援のためのセミナーを開催しました。今後、商工会や各種団体との補助・連携を図り、商工業の安定及び活性化に努めます。

国際交流

**史実から
つながる
国際交流**



▲米軍音楽隊コンサート(4月)

今年度も400年前の史実が取り持つ新しい交流がありました。一昨年、昨年と40周年記念事業を大々的に行ったことにより、その取り組みを知ったアメリカ空軍太平洋音楽隊から、ぜひ御宿でコンサートを開催したいとの申し入れがありました。3月

の東日本大震災の影響で開催も危ぶまれましたが、復興支援と位置付け、4月にパシフィックトレンドズコンサートを実施しました。60年代のメロディーはどこか懐かしく、立ち見が出るほどの大盛況で、演奏に合わせて踊りだす方もいました。

また、絆記念日事業として10月に第18代徳川家当主徳川恒孝氏を招き講演会を実施しました。戦国時代からの歴史的背景を織り交ぜ、当町に關係の深いドン・ロドリゴが家康公と謁見した様子を、徳川家からの視点で解説されました。この他、記念塔でサン・フランシスコ号追悼式をメキシコ大使館、スペイン大使館



▲徳川恒孝講演会(10月)

から来賓を招き、地元住民を中心に執り行いました。また、第2回目となる月の沙漠音楽祭を行い、全国から多数の応募があった中から予選を通過した11組が、それぞれのメロディを表現しました。

町外での周知活動としては、9月に東京お台場で行われたファイエスタメヒカーナに参加しました。この催しは、メキシコ大使館が後援し、多くの日本在住のメキシコ人やメキシコ関連企業が参加して行われるものです。400年前の史実や昨年のメキシコ友好親善使節団派遣について、来場したメキシコの方や日本の方に広く紹介できました。

本年は駐日メキシコ・駐日スペイン大使館ともに新大使が着任され、400周年記念事業で深まったメキシコ・スペインとの将来に向けた交流の絆をつなげ、変わらない關係の確認を行ないました。町及び国際交流協会が連携し、先人達の偉業を後世に伝承するとともに、文化交流の充実など友好關係の強化に努めました。

福祉 保健・医療

健社 町民全体が笑顔で 元気な暮らしを町へ向けて

保健・医療

国民健康保険では、医療費自己負担額が高額になった時、高額療養費として支援しています。これに加えて、利用者の一層の負担軽減を図るため、介護保険と同様に行われている高額介護サービス費と連携し、高額療養費と高額介護サービスの年間負担合計額が基準額を超えた場合には高額介護合算療養費として支援しています。

また、医療費の抑制に有効なジェネリック医薬品（後発医薬品）の啓発に努めるとともに、健康管理の充実を図るため、短期人間ドック費用助成事業を推奨しました。その他、生活習慣病の予防・改善のために実施している特定健康診査・特定保健指導では、メタボリック・シンドロームの該当者も含め、効率的な相談業務を行っています。保健予防では、予防接種事業の個別受診化を実施し、各種事業の際に母親とのきめ細かな相談を行うことで、子どもに対する健康管理への関心を高めるよう相談業務を行っています。

また、インフルエンザの重症化及びまん延を防止するため、65歳以上（季節性）の予防接種は、季節性と新型の

元気に暮らせる町へ向けて

混合型の三価ワクチンを使用し実施しました。中学校1年生から高校1年生の年齢対象者（女子）に対する子宮頸がんワクチンの接種、乳児（0歳から4歳）に対するヒブ・小児用肺炎球菌のワクチン接種について接種費用を各種全額助成し、感染予防に努めました。妊婦一般健康診査においては、健康診査内容を11項目から13項目へと拡充し、より安心して出産し、健やかな子育てができる体制づくりに努めています。

また、がんの早期発見・早期治療を目的とするがん検診では、がん検診啓発及び受診率向上のため、乳がん・子宮頸がんの定期年齢対象者の無料検診を大腸がん検診にも拡大し、町民の健康管理に努めました。

福祉

児童・母子福祉では、今年10月から「子ども手当制度」の一部（居住要件や月額等）が改正され、今年度受給中の方についても改めて申請をいただいています。

保育所・児童館では、福島原子力発電所事故に対し、子どもたちが安全に、また、保護者に安心していただけるよう、土壌の放射線量や空間線量を測定し、ホームページを通じてお知らせしています。また、定期的に実施している火災や不審者を想定した避難訓練に加え、津波避難訓練を多く実施しています。

高齢者福祉では、2月末に高齢化率が初めて40%に達し、その後も伸びを示しています。一人暮らしや高齢者世帯への緊急通報装置設置事業の推進や地域包括支援センターによる相談・支援の充実により、高齢者の安心・安全な生活の支援に努めています。また、昨年設置された「まちづくり推進会・安心生活検討部会」からは部会が実施したアンケート結果をもとに、高齢者をはじめ地域の皆さんが安心・安全に毎日を送るための提言が行われました。

障害福祉では、身体障害者等への、手帳の交付や医療に係る給付事務及び障害者自立支援法にもとづく障害福祉サービス費の給付や相談支援を行っています。また、生活や就労の支援・サービ

ス等の具体的な方策に関する実績及び評価をまとめ、現在、御宿町第二期障害福祉計画の見直しを行っています。

介護

介護保険制度は、今年第四期計画の最終年度を迎え、三年間の介護サービスの給付実績や分析をもとに、次期計画の策定に取り組んでいます。平成20年度から夷隅郡市の二市二町で実施している「介護予防啓発普及講演会」は、今年は「笑い」をテーマに、講演・落語やハワイアン演奏・フラダンスが町公民館を会場に行われ、約260名が参加。また、介護予防を目的とした「鶴亀教室」「鶴亀くらぶ」の参加者も増え、介護予防への関心が高まってきた年となりました。



▲演奏するハワイアン研究会の皆さん

建設

道路整備は、住みよいまちづくりの基本です



▲舗装の完了した1036号線

道路事業では、舗装の劣化により、水溜りができ通行に支障をきたしている路線を中心に繰越事業と併せ3路線の舗装工事を実施し、今後2路線の工事を予定しています。さらには、排水施設未整備箇所についても、2路線実施します。

道路の維持管理に関しては、平成21年度から継続して行っている県の雇用対策事業を活用して、草刈や側溝清掃、通行の支障となる枝払い等を実施したほか、住民から要望があった箇所について、職員で実施可能な場所は迅速に

対応しました。

県夷隅土木事務所の関連事業では、住民から要望のあった2級河川清水川久保橋付近の堆積土除去工事を実施したほか、岩和田地区における急傾斜地崩壊対策事業を実施する予定です。

町営住宅については、入退去等に伴う修繕を実施したほか、富士浦団地の外部塗装工事を実施します。

都市計画事業については、おおむね5年ごとに行う都市計画基礎調査を実施し、それに関連する御宿町都市計画図を現在版に修正しています。

耐震関係では、地震ハザードマップを全戸に配付しました。また、11月には耐震相談等を開催し啓発に努めています。御宿町耐震改修促進計画に基づき耐震診断補助（御宿町木造住宅耐震診断費補助金）も4月に制度化しました。地震における死傷の一番の原因は建物の倒壊です。耐震改修促進法の目的である「市民の生命及び財産を守る」という観点からも大切な補助制度になります。

今後も建築物の地震に対する安全性を確保するとともにその向上を図るよう努めていきます。

水道

施設の計画的改修と効率的な経営により
安全で安定した水供給を目指します

水道事業は、住民の皆さんに安全でおいしい水道水を安定して提供するため、施設整備をはじめ、サービスの向上や経営改善に努めています。

水質の安定を目的に浜区、須賀区、久保区、六軒町区、岩和田区において配水管の洗浄作業を実施し、赤水の発生を抑制しました。

継続して実施している鉛管の交換工事については、町道1036号線及び町道1065号線、他1路線において舗装修繕工事に併せて実施しました。連携した施工により舗装復旧に掛かる工事を軽減することができました。



▲水道施設の清掃

浄水場においては、施設の機能維持のため修繕、改修を実施しています。今年度は、2号、3号洗浄ポンプ用モーター交換工事、第2配水池の次亜塩素素注入設備改修工事を実施したほか、浄水場薬品注入操作盤更新工事、1号・3号送水ポンプ交換整備工事等、機能低下及び使用不能設備の改修を実施します。

経営面では、平成22年度決算における「地方公共団体財政健全化法」による資金不足額の算定において、資金不足の発生はありませんでしたが、水需要は今年度も減少傾向にあり、厳しい経営状況が続いています。

平成20年度、21年度で実施した公的資金補償金免除繰上償還に伴い策定した財政健全化計画に基づき、人件費の削減等、供給コストの節減や未収金の整理などを継続し、水道事業の累積欠損金の解消を図ります。

今後も、安全で安定した給水を継続するため、施設の維持管理を順次実施しながら経営改善と合理化を図ります。

環境

ゴミ減量化は急務な課題

平成22年度に御宿町で排出されたゴミの量（集団回収を含む）は、可燃物、不燃物合計で4,179tであり、前年度と比較してほとんど横ばいの状況でした。町民一人一日当たりの排出量についても、1,422gであり、依然として千葉県平均（約1,000g）の1.4倍となっています。

ゴミが多く発生すると、より多くの処理エネルギーが必要となり、それに伴う費用が増加するとともに、二酸化炭素の多量排出による地球温暖化や大気汚染などの環境破壊を引き起こすこととなります。処理費用の削減はもとより、限りある資源を大切にし、住みやすい地球環境を後世に残していくためにも、ゴミ減量化は急務な課題となっています。



町では、ゴミ減量化対策のひとつとして、指定袋制（排出量に応じた費用負担）の導入を検討してまいります。

ゴミを減らすための3つのRから始まるキーワードを知っていますか？

- ・ REDUCE
（リデュース…ゴミをつくらない）
- ・ REUSE
（リユース…くりかえし使う）
- ・ RECYCLE
（リサイクル…再生利用）

この3つのRを実行することが、ゴミの減量化や処理経費削減及び地球環境保全への第一歩となります。きちんと分別してゴミとして捨てるものを減らしましょう。

これら3つのRを常に考えながら生活しましょう。皆さんのご協力をお願いします。

きれいな砂浜はみんなの手で

御宿町の海岸は、町環境整備員やビーチクリーナーによる清掃作業を行っています。今年9月の台風によつて大量の木やごみなどが打ち上げられました。しかし、住民の皆さんやボランティアの方々、小中学生、サーファー等による清掃が行われ、美しい砂浜に戻ることができました。

他に誇れるきれいな海岸と砂浜を維持していくためには皆さんの協力が重要です。今後ともご協力をお願いします。

水源水質の安全のために

水は私たちの生活に欠かせない大切なものです。日ごろ飲み水として利用している水道水は河川・湖沼等を水源として、これを浄水処理して家庭に給水しています。

町では、水質の安全性の確保を目的に毎年河川や地下水の調査を実施しています。

また、環境学習の一環として、生活排水浄化の必要性や水の大切さを学んでもらうため、小中学生に三角コーナー用ろ紙を配布しました。

このようにきれいな水環境を取り戻すために、皆さんのちょっとした努力と心づかいが大切です。

ペットを飼うときは
マナーを守りましょう

ペットを飼うときは、周りへの配慮がとて大切。また、動物を捨てることは法律で禁止されています。最後まで責任を持って飼育しましょう。

犬や猫を飼っている方は、次のようなマナーを守り近隣の方に迷惑を掛けないように努めましょう。

- ・ 路上等にしたフンは持ち帰る。
- ・ 散歩をする時は、リード等に繋ぐ。
- ・ 狂犬病予防注射は、義務付けられています。年に1度は接種してください。
- ・ また、犬を飼いだした場合は死亡した場合等は、町に届出が必要。猫の飼い主へ

・ 飼い主のいない猫に餌やりだけをするのはやめましょう。

・ 迷い猫を防ぐため、飼い主・住所などが分かるよう身元表示をしてください。

・ 猫は屋内で飼育してください。

また、町では、多頭飼育にならないように不妊、去勢手術に対する助成をしています。手術をすることで不幸な犬や猫を減らすことができますので、ご活用ください。

校 育
学 教

「生きる力」を育む特色ある

学校教育の推進

教育課では、子どもたちの「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、「生きる力」を育む教育を推進するため、学校や地域と連携を図りながら特色ある学校教育を展開しています。

心を育てる体験学習

小学校では、漁船に乗船する「乗船体験」やライフセービングを体験する「シーフェスティバル」、ミヤコタナゴの生息地を観察する「自然観察会」など御宿の豊かな教育資源を活用し、地域の人々と自然とかわりながら、地域に密着した体験学習を実施しています。

中学校では、職場体験等によるキャリア教育や自分たちが住んでいる御宿町をよく知るための「町内散策」、「活性化プラン」の作成、県外での農業体験など貴重な体験学習を行っています。

教室の外にある学びを多く体験することで、自ら学び考える心豊かでたくましい児童生徒の育成に努めます。



▲御宿小・布施小合同の自然観察会 (5月、10月)

地域とともに作る

安全で安心な学校

東日本大震災を踏まえ、児童生徒の安全確保を図るため「危機管理マニュアル」の再点検を行うとともに、様々な災害を想定した避難訓練(火災・地震・津波・大津波・不審者侵入)や保育所との合同避難訓練、今年度新たに導入した「子ども安全連絡網システム」などを利用した保護者への引き渡し訓練を行うなど、実際の災害を想定した訓練を実施しました。



▲自分たちで情報収集「地域安全マップづくり」

さらには、子どもたちが自らの身を守り危険を回避することができるよう自宅近くの避難場所を確認するとともに、「地域安全マップ」づくりを行い、身近にある危険箇所を再確認するなど様々な安全教育を実施しています。

また、安全安心な学校づくりは、地域の人たちの協力なくしてなし得るものではありません。スクールガードリーダーやPTA、各区のSSTや地域ボランティアの方々を中心となって、地域ぐるみで子どもたちの見守り活動に協力していただいています。

災害は、いつどこで起こるかわかりません。常に危機管理意識を高く持ち、児童生徒の安全確保のため、計画的な安全教育の取り組みを実施していきます。

宿 校
御 中 学 校

地域で学ぶ

地域に学ぶ

海山交流とフィールドワーク



▲海山交流フィールドワーク

野沢温泉中学校の1年生との「海と山の子交流会」を活かし、生徒自身が自分の暮らす地域への関心を深め、地域を見直すことを目的とした取り組み「フィールドワーク」を行っています。

具体的には、本校生徒がグループに分かれ御宿町を歩いて案内するという町内散策ですが、野沢温泉中の皆さんを案内して回るには、まず自分自身が地域のことをよく知る必要があります。生徒が、普段何気なく見ている風景の中にも、よく見ると「あれっ?」と思うような『場所・もの・こと』がきつとあるはず。そして、そうしたもののなかこそ地域の生活に根付いた歴史や伝統、産業や文化、あるいは地域の課題が見えてくるものだと思います。

生徒はフィールドワークで見つけた『不思議』について、さらに追究活動を行い、自分たちの視点で自分たちの暮らす御宿町を野沢温泉中の生徒に紹介しています。地域にあるさまざまな素材を教材として活かし、地域の中で解決型の学習に取り組みことで、生徒は改めて自分の暮らす地域を見つめ直し、地域への関心が高まりました。

社会体験学習(職場体験)



▲社会体験学習(11月)

今年、11月15日から17日の3日間、2年生が町内外の14の事業所で職場体験を行いました。これは、社会の中で実際に働く体験を通し、生徒自身が勤労の意義や尊厳について考えることや社会の中で生きていくために必要な能力・態度を身につけることを目的としています。

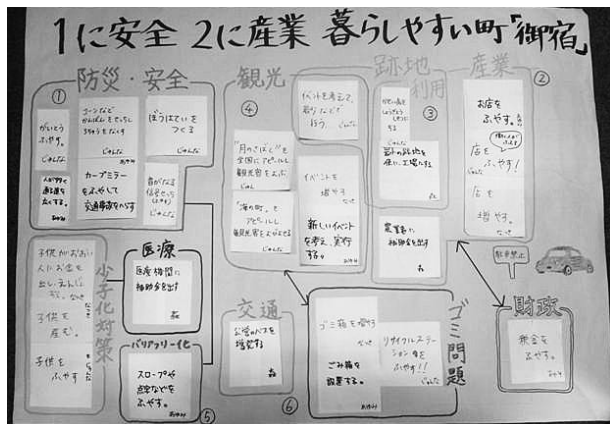
生徒は事前に挨拶や言葉遣い、電話の仕方などのマナーを確認し、体験先事業所に自分達でアポイントメントを取り、事前打ち合わせに何うなど準備を進めました。体験当日、生徒は緊張や不安もあったようですが、各事業所の皆さんに温かく迎えていただき安心して体験活動に取り組むことができました。生徒は、この3日間で学校では学べない大切なものを肌で感じる事ができたと思います。

**中学生議会への参加と
町活性化プランづくり**

本校3年生は、隔年で中学生議会を実施しています。これは、町教育委員会との連携により、将来の御宿町を担う中学生の町行政に対する興味・関心を高めることを目的に行うものです。事前に社会科の授業で地方自治の基礎学習をした後、身近な地域や将来の町づくり等の諸課題について自由な発想や視点から意見を発表し合い、討議し、町への質問・提案事項を作成します。

また、中学生議会が開催されない今年度は、社会科の授業において『御宿町活性化プランを作ろう』というテーマで学習に取り組みました。町の抱える問題についての町民への聞き取り調査を行い、その解決への取り組みを考える中で町の活性化プランを作成し、

町へ提案するものです。こうした体験を通して、生徒に地域の一員としての自覚を持たせ、よりよい地域づくりへの意欲と態度を養っています。



▲3年生が作成した「御宿町活性化プラン」

地域の職人に学ぶ

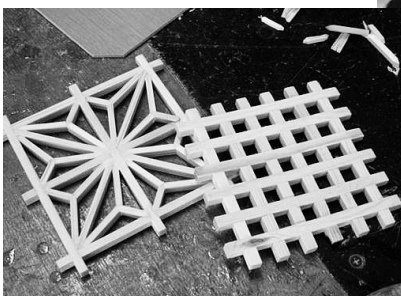
「建具屋」、「左官屋」、「鍛冶屋」、「目立て屋」さん。少なくなりましたが、まだまだ私たちの生活には欠かせない職人さん達です。本校では、技術科の授業で地域の伝統工芸品に着目した授業展開をしています。10月26日には、いすみ市の建具職人、最首実さんを講師に3年生が組子の技術を生かした「格子」と「麻の葉」模様の2種類のコースター作りに挑戦し

ました。他にも一生お金に困らないようにと5円玉に矢が刺さったお守りも作りました。予定した2時間はあっという間に過ぎてしまい、生徒たちには大好評でした。また、本校では国の伝統的工芸品である「房州うちわ」の製作や「いすみ楊枝」の製作も行っているほか、地元御宿の「鳥かご」職人関元義さんの掲示物や多くの伝統工芸品の資料、貴重な作品を展示しています。今年で3年目の取り組みとなりますが、最首さんや関さんなど多くの職人さんの協力のもと実施しています。



▲伝統工芸にふれる(10月)

▼生徒作品



宿 校
御 小 学 校

『元気に学ぶ』

〜 体も頭も心も元気〜

御宿小学校では、『元気に学ぶ』〜体も頭も心も元気〜を教育目標に、特色ある教育活動を推進しています。

体も元気

「健全な生活習慣 進んで運動する 進んで働く」児童の育成を目指し、活力あふれる「健やかな体」を育てています。10月には、1年生から6年生までの縦割り班で「遊友スポーツランキングちば」に挑戦し、11月には本校ならではの「なぎさマラソン」を実施し、北風の吹く砂浜を全校児童は元気に走りきりました。



▲「遊友スポーツランキングちば」に挑戦 (10月)

頭も元気

「自ら学ぶ 根気強く学ぶ 気づく」児童の育成を目指し、人生を拓く「確かな学力」を育むとともに、全学年で「ふるさと御宿」の教材化を進めています。

また、11月を読書強化月間として、図書委員会による読み聞かせなどを行い、1年間で「2,000ページ読書」を推進しています。



▲おんじゅくお話し会(1年生)

心も元気

「元気にあいさつ 良さを認める 夢を持つ」児童の育成を目指し、思いやりのある「豊かな心」を育てています。「さわやかあいさつ運動」、「いじめゼロ宣言」や縦割り班活動、キャリア教育などを推進していきます。



▲さわやかあいさつ運動



施 校
布 小 学 校

かしこく、心豊かで、

たくましい布施っ子

布施小学校では、地域の特性を生かした少人数校ならではの様々な取り組みを職員一丸となつて行い、特色ある学校づくりに努めています。

伝統文化に触れる



▲交流事業「舞台鑑賞」(10月)

遊びを通して体力づくり

今年度から3ヶ年、県教育委員会から「体力づくり推進モデル校」の指定を受け、子どもたちの体力向上に取り組んでいます。1年生から6年生の縦割り活動での「遊友スポーツランキングちば」への挑戦や「青空タイム」で子どもたちと先生方が外で自由に遊ぶ時間を設けるなど、進んで体を動かす習慣を定着させたいと考えています。



▲青空タイムの様子

交流学習の一環として、「次代を担う子どもの優れた舞台芸術体験事業 劇団前進座」の公演を御宿小学校や東小学校の児童と一緒に鑑賞しました。3校の代表児童がお芝居に出演させてもらい、役者さんたちと一緒に演技をしたり児童全員で掛け声をかけたりなど、初めての体験に緊張しながらも大変有意義な時間を過ごしました。

公民館

生涯学習の拠点

公民館は社会教育の場であるため、誰でも利用できる施設です。

今後も、利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、生涯学習の拠点として、たくさんの方々にご利用してもらえよう努めます。

文化祭

11月3日から6日までの4日間にわたり開催しました。

展示や音楽・芸能のつどいなどにおいて、公民館で活動するグループや趣味・学習等の活動をしている方々がその成果を発表しました。なお、今年子ども向けに人形劇を行いましたが大変好評でした。



▲文化祭で行われた人形劇(11月)

文化交流

1月15日に、メキシコ大使館の後援によるヴァイオリン・リサイタルを開催しました。

また、11月20日には、スペイン大使館との共催によるフラメンココンサートを開催しました。

放課後子ども教室

「子どもわいわい教室」を毎週金曜日に開催しています。

指導員やボランティアの指導により、なつかしい遊びや自然観察などを通して楽しく過ごしています。

ミヤコタナゴ

公民館、役場、月の沙漠記念館において国の天然記念物「ミヤコタナゴ」を飼育展示していますが、公民館では、今年50個体の増殖に成功しました。

歴史民俗資料館

平成23年に開催した企画展示は、「私の好きなふるさとの言葉と民話展」「御宿と姉妹都市展」「岩瀬禎之 海女の群像展」「第10回読書週間コンクール作品展」です。なお、今年子ども向けに民話の読み聞かせを行いました。

B & G 海洋センター

健康づくり事業を実施

B & G 海洋センターでは、それぞれの年代に合った健康づくり事業を行っています。

プチリズム

保育所の年少組を対象に、身体を動かす基本動作やリズム感、集団行動などを、運動遊びを通じて第2・第4水曜日に御宿保育所で実施しています。

リズム体操教室

B & G 財団が進める幼児運動プログラムを基に体操教室を行っています。



▲B & G 体育館で行われるリズム体操の様子

対象は保育所の年中・年長組で毎週木曜日に実施。身体的能力や集団行動などをリズムに合わせて養います。

RAC(レクリエーションクラブ)

小学校1年生から3年生を対象に、運動ゲームなどをおし、筋力の向上や協調性の養成、放課後の居場所作りを目的に行っています。木曜日の放課後に体育館や野球場周辺、プールなど、季節や天候に応じた様々な場所で開催しています。

エアロビクス・アクアビクス

一般の方を対象に、音楽にあわせて有酸素運動を毎週金曜日に実施。夏季にはプールでアクアビクス、夏季以外は、通常のエアロビクスとステップ台を用いたステップエアロビクスを実施しています。

鶴亀教室&鶴亀くらぶ

B & G 財団の転倒・寝たきり予防プログラムを基に、65歳以上の方を対象にして、バランストレーニングや筋力トレーニング、痲ほう防止や介護予防などを行っています。

② 高齢化率40%超える



▶元気な体は元気な歯から！
「元気いきいき教室」「口腔ケア」

町内の高齢化率が40%を越えるようになりました。県内で1位となりました。平成22年度に実施された国勢調査での全国高齢化率は23%であることから高い数字であることが分かります。

こうしたなか、町ではお年寄りに優しい町づくりを心がけ、多くの方に元気に長寿でいていただくため『元気いきいき教室』を今年度から実施しています。

③ 町議会議員選挙 新議員決まる

町議会議員選挙が9月18日に行われ、新たな町民の代表12名が選出されました。

町民の代表を選ぶという事もあり、75.45%の高い投票率となりました。

※最近の選挙における投票状況は資料編19Pを参照ください。

大ニュース

⑥ 防犯灯LED化町内全域へ

町が管理する防犯灯688灯がLED化されました。22年度実施分と合わせて966灯の整備が完了しました。

LED化の効果として、電気料金の削減や耐用年数延長による交換経費の削減、消費電力の削減によるCO2削減効果が期待されます。

⑦ 中山間地域総合整備事業

工事開始

平成22年度中に地権者による換地協議が整い、今年度より具体的な区画整理工事が始まりました。

これは実谷・七本、上布施地区の生産率が低い農地について、区画整理や水路整備を行うもので、平成27年度の完了に向けて計画的に実施されます。



▲起工式が4月に行われ、工事の安全が祈願されました。

⑧ 暴力団排除条例の施行

町では、安全で安心な社会実現のため、9月2日に「御宿町暴力団排除条例」を施行しました。

この条例は、町民の安全で平穏な生活を確保し、社会経済を健全に発展させるため、暴力団排除の基本理念を定めるとともに、町、町民、事業者の役割、禁止措置を定めたものです。

条例施行に伴い、町といたすみ警察署との相互の連絡協議体制の確立を目的に、10月24日にいすみ警察署長と協定書の調印を行いました。

4 景観行政団体へ移行

町では、より自主的、主体的に景観行政に取り組んでいくため県の同意を得て、景観行政団体へと移行しました。景観行政団体へ移行したことにより、今後景観計画の策定を予定しています。

町民の皆さまも、おんじゅくの自然や風土・景観を大切にし、個性的で魅力あるまちづくりにご協力をお願いします。

5 町内全域で

光ファイバー

サービス開始

平成22年度に実施した情報通信基盤整備により、23度から町内全域で光ファイバーでのインターネットサービス利用が可能となりました。

インターネットサービス以外にも、ひかり電話サービスや映像配信サービスなどの利用が可能となりました。



H23

御宿町 10

9 日独150周年記念事業

菩提樹植樹祭



日独修好通商条約締結から150周年を記念し、ドイツから送られた菩提樹3本が町に寄贈され、11月18日に御宿小学校で菩提樹の植樹祭が行われました。

これはドイツの「ボウボウアタマ博物館」と町歴史民俗資料館が姉妹館である縁によるもので、植樹祭当日は、駐日ドイツ大使館のクラウス・シュミット文化部長ら関係者が出席されました。

10 風評被害による観光客の大幅減

とびつきり元気！キャンペーンの実施

東日本大震災による風評被害等により、当町においても観光客が大幅に減となりました。

早急な対応策として、緊急活性化対策「おんじゅく とびつきり元気！キャンペーン」を実施しました。

キャラバン隊による県外での活動や、クーポン券を配布したことにより、10月末までに目標の来客数7,000人を達成しました。

※詳しくは5p観光の項目を参照ください。

▶活き！行きクーポン



Data File ONJUKU

資料編



●沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。
その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置… 御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

JR外房御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町から100キロ

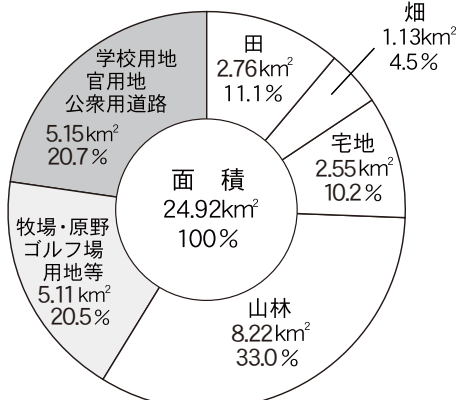
●夷隅郡市

御宿町

自然

●面積(概要調査)

(H23.1.1)



●年別気温・降雨量(勝浦測候所)

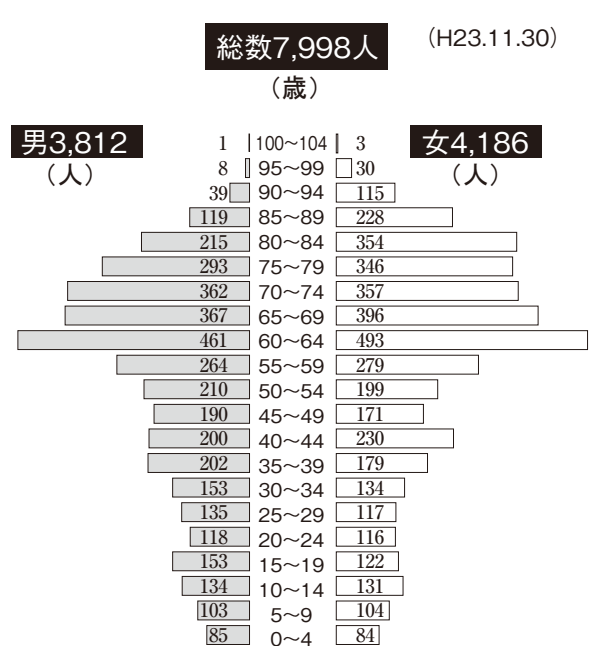
年(1月から12月)	年平均 気温(°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	降雨量 (mm)
平成12年~17年(平均)	15.9	32.9	-1.9	1,982.3
平成18年	15.9	32.6	-2.6	2,406.5
平成19年	16.3	32.7	0.2	1,975.5
平成20年	15.9	31.9	-1.1	2,094.0
平成21年	16.0	30.9	0.2	2,152.0
平成22年	16.2	32.5	-0.7	2,317.5

人口

●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳) (H23.11.30)

行政区分	世帯数	人口(人)		
		男	女	計
須賀	400	401	412	813
浜	318	363	358	721
高山田	103	114	128	242
久保	496	519	622	1,141
新町	535	568	635	1,203
六軒町	217	253	266	519
岩和田	423	526	571	1,097
実谷・七本	173	206	216	422
上布施	241	291	311	602
御宿台	678	571	667	1,238
合計	3,589	3,821	4,186	7,998

●5歳階級別人口(住民基本台帳)



●人口の推移(国勢調査) (各年10月1日現在)

年次	世帯数	人口(人)			1世帯 平均人口	人口密度 人/km ²
		計	男	女		
S 30	2,022	9,753	4,519	5,234	4.8	391
35	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	372
40	2,068	8,815	4,053	4,762	4.3	354
45	2,136	8,470	3,853	4,617	4.0	340
50	2,263	8,484	3,960	4,524	3.7	340
55	2,432	8,486	4,027	4,459	3.5	341
60	2,452	8,267	3,948	4,319	3.4	332
H 2	2,469	7,939	3,763	4,176	3.2	319
7	2,659	8,129	3,850	4,279	3.1	326
12	2,834	8,019	3,777	4,242	2.8	322
17	2,993	7,942	3,753	4,189	2.7	319
22	3,109	7,738	3,635	4,103	2.5	311

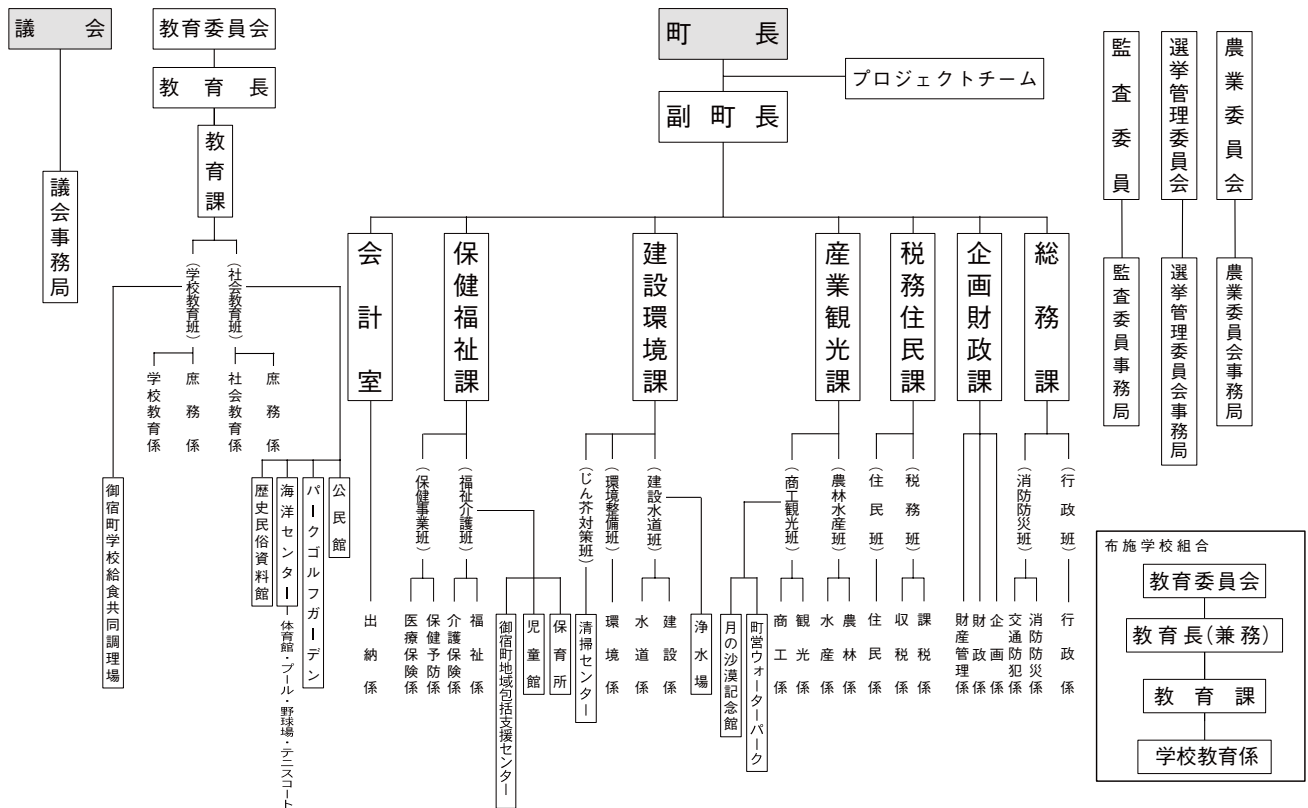
●人口動態の推移

年度	自然動態				社会動態	
	出生	死亡	婚姻	離婚	転入	転出
H 12	41	97	29	14	337	331
13	50	97	39	12	299	285
14	39	137	28	7	328	308
15	43	103	19	14	387	272
16	29	139	29	13	339	295
17	30	111	25	18	300	294
18	40	96	27	12	325	296
19	32	129	28	11	316	266
20	48	114	28	9	289	219
21	38	123	25	8	343	261
22	31	130	25	14	319	231

※出生、死亡、転入、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

行政・議会

●機構・組織(行政・議会・教育委員会等) 図



●議 会 (H23.12.1)

- ◎議員定数 12人(法定数 18人)
- ◎常任委員会 総務委員会 8(8)
- 産業建設委員会 8(8)
- 教育民生委員会 8(8) () 内委員定数

●課別職員数

(H23.4)

課室名	職員数		
	総数	男	女
総務課	10	9	1
企画財政課	7	6	1
税務住民課	12	6	6
産業観光課	8	8	0
建設環境課	15	13	2
保健福祉課	15	7	8
会計室	3	1	2
議会事務局	2	2	0
教育課	3	2	1
公民館	4	3	1
保育所	15	0	15
調理場	1	0	1
合計	95	57	38

●議会の開催状況

(H23.12)

区分 年次	定例会				臨時会				請願 陳述 件数
	回数	会期	町長 提出 議案	議員 提出 議案	回数	会期	町長 提出 議案	議員 提出 議案	
H 13	4	25	60	6	3	3	8	2	6
14	4	17	58	8	5	5	12	0	10
15	4	11	41	1	6	6	14	9	2
16	4	14	52	14	2	2	4	0	4
17	4	11	47	6	2	2	10	0	2
18	4	14	69	9	2	2	3	0	6
19	4	13	76	6	2	2	4	9	4
20	4	12	63	6	1	1	1	0	2
21	4	28	48	9	7	7	22	2	3
22	4	7	49	6	3	3	12	0	5
23	4	13	55	5	4	4	7	10	1

(1月～12月)

●歴代議長(町村合併後)

(H23.12.1)

氏名	就任年月日	退任年月日
吉野 要	昭和30.3.31	昭和32.9.30
浅野 航海	昭和32.10.1	昭和34.9.30
新井 清治	昭和34.10.1	昭和40.9.30
関 龍雄	昭和40.10.1	昭和44.9.30
中村 喜一	昭和44.10.11	昭和48.10.31
江沢 富士松	昭和48.12.4	昭和50.9.30
岩崎 栄一郎	昭和50.10.1	昭和54.9.30
石田 行雄	昭和54.10.1	昭和56.9.30
井上 泰爾	昭和56.10.1	昭和58.9.30
井上 浩一	昭和58.10.1	昭和60.3.12
白鳥 時雄	昭和60.4.16	昭和62.9.30
関野 正治	昭和62.10.1	平成元年9.21
佐藤 高二	平成元年9.21	平成3.9.30
君塚 秀雄	平成3.10.8	平成5.9.21
岡村 甲純	平成5.9.21	平成7.9.30
鶴岡 清二	平成7.10.9	平成9.9.18
貝塚 貞利	平成9.9.18	平成10.9.17
君塚 亮一	平成10.9.17	平成11.9.30
貝塚 嘉軼	平成11.10.7	平成13.9.14
伊藤 博明	平成13.9.14	平成15.9.30
伊藤 博明	平成15.10.2	平成19.9.30
新井 明	平成19.10.5	平成23.9.30
中村 俊六郎	平成23.10.5	在任中

●歴代町長

(H23.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
町長職務(執行者)	大地 重直	昭和30.3.31	昭和30.5.15
1	井上文吉	昭和30.5.16	昭和42.5.14
2	岩井敏夫	昭和42.5.15	昭和54.5.14
3	高梨秀治	昭和54.5.15	昭和62.5.14
4	滝口栄蔵	昭和62.5.15	平成6.1.25
5	伊藤治昌	平成6.3.13	平成10.3.12
6	加藤 長	平成10.3.13	平成12.11.24
7	井上七郎	平成12.12.24	平成20.12.23
8	石田義廣	平成20.12.24	在任中

●歴代助役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和30.10.18	昭和38.10.17
2	岩井敏夫	昭和39.1.10	昭和42.4.17
3	佐藤清司	昭和42.12.20	昭和45.10.31
4	浅野興典	昭和47.4.1	昭和54.5.14
5	池田覚道	昭和55.3.1	昭和62.5.14
6	大谷良司	昭和62.6.15	平成7.6.14
7	加藤 長	平成7.6.15	平成9.11.15
8	関 邦昭	平成10.7.1	平成12.3.15
9	吉野和美	平成13.7.1	平成19.3.31

●投票区別有権者数

(H23.12.2)

区分	地区	計	男	女
第1投票区	久保・新町・六軒町	2,498	1,161	1,337
第2投票区	須賀・浜・高山田	1,570	766	804
第3投票区	岩和田	947	446	501
第4投票区	上布施	533	254	279
第5投票区	実谷・七本	363	169	194
第6投票区	御宿台	1,165	534	631
総 数		7,076	3,330	3,746

H19.4.1 地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました。(現在、副町長不在)

●歴代収入役

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	相原誠三郎	昭和29.2.13	昭和30.10.17
2	佐藤清司	昭和30.10.18	昭和42.12.19
3	浅野興典	昭和42.12.20	昭和47.3.31
4	和田正美	昭和47.4.1	昭和54.5.14
5	岩瀬 剛	昭和54.7.1	昭和62.5.14
6	吉田庸二	昭和62.6.15	平成11.6.14
7	五十嵐義昭	平成11.6.15	平成17.12.31

H18.4.1 条例制定により置かないこととなりました。
H19.4.1 地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました。

●最近の選挙における投票状況

(H23.12.1)

選挙名	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
町長選挙	H20.12.7	6,984	3,279	3,705	5,258	2,450	2,808	75.29	74.72	75.79
県知事選挙	H21.3.29	6,987	3,285	3,702	3,919	1,865	2,054	56.09	56.77	55.48
衆議院議員選挙(小選挙区)	H21.8.30	7,044	3,307	3,737	4,722	2,288	2,434	67.04	69.19	65.13
参議院議員選挙(県選出)	H22.7.11	7,076	3,335	3,741	4,463	2,158	2,305	63.07	64.71	61.61
県議会議員選挙	H23.4.10	勝浦市・夷隅郡選挙区無投票								
町議会議員選挙	H23.9.18	7,026	3,316	3,710	5,301	2,479	2,822	75.45	74.76	76.06

財 政

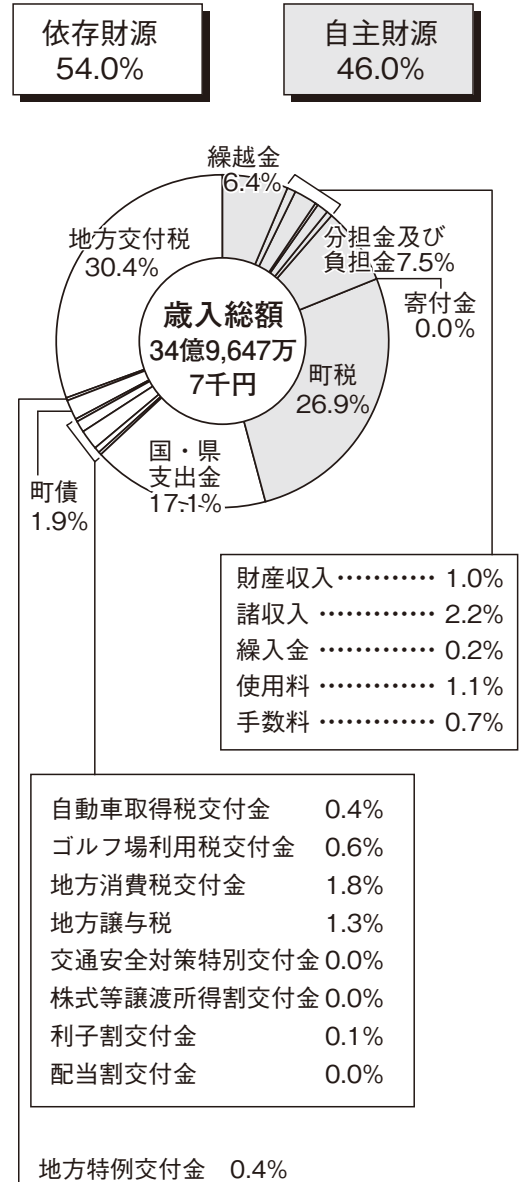
●平成 22年度一般会計歳入決算

歳 入

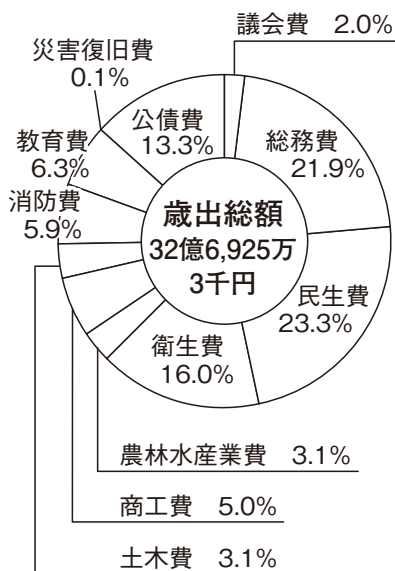
(単位：千円 %)

科目	年度	平成 22年度	平成 21年度	比 較 ①-②	増減率
		決算額①	決算額②		
1	町 税	941,381	960,604	▲ 19,223	▲ 2.0
2	地方譲与税	45,947	47,535	▲ 1,588	▲ 3.3
3	利子割交付金	2,329	2,697	▲ 368	▲ 13.6
4	配当割交付金	911	1,232	▲ 321	▲ 26.1
5	株式等譲渡所得割交付金	492	602	▲ 110	▲ 18.3
6	地方消費税交付金	63,428	63,536	▲ 108	▲ 0.2
7	ゴルフ場利用税交付金	22,232	27,571	▲ 5,339	▲ 19.4
8	自動車取得税交付金	15,250	18,585	▲ 3,335	▲ 17.9
9	地方特例交付金	15,418	11,408	4,010	35.2
10	地方交付税	1,063,386	947,476	115,910	12.2
内	普 通	960,774	859,751	101,023	11.8
訳	特 別	102,612	87,725	14,887	17.0
11	交通安全特別対策交付金	1,253	1,392	▲ 139	▲ 10.0
12	分担金及び負担金	260,683	265,081	▲ 4,398	▲ 1.7
13	使 用 料	40,188	40,336	▲ 148	▲ 0.4
14	手 数 料	22,198	22,422	▲ 224	▲ 1.0
15	国庫支出金	338,736	388,306	▲ 49,570	▲ 12.8
16	県 支 出 金	257,823	176,788	81,035	45.8
17	財 産 収 入	35,177	14,763	20,414	138.3
18	寄 附 金	230	1,384	▲ 1,154	▲ 83.4
19	繰 入 金	6,033	9,656	▲ 3,623	▲ 37.5
20	繰 越 金	220,864	184,649	36,215	19.6
21	諸 収 入	77,818	64,132	13,686	21.3
22	町 債	64,700	123,000	▲ 58,300	▲ 47.4
合 計		3,496,477	3,373,155	123,322	3.7

●平成 22年度一般会計
歳入財源別構成比



●平成 22年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成 22年度一般会計歳出決算

歳 出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成 22年度		平成 21年度	増 減	
		決算額①	構成比	決算額②	①-②	増減率
1	議 会 費	64,953	2.0	62,948	2,005	3.2
2	総 務 費	716,485	21.9	702,746	13,739	2.0
3	民 生 費	761,865	23.3	629,910	131,955	20.9
4	衛 生 費	524,252	16.0	516,787	7,465	1.4
5	農 林 水 産 業 費	99,899	3.1	131,294	▲ 31,395	▲ 23.9
6	商 工 費	163,530	5.0	151,942	11,588	7.6
7	土 木 費	101,196	3.1	131,763	▲ 30,567	▲ 23.2
8	消 防 費	194,030	5.9	195,630	▲ 1,600	▲ 0.8
9	教 育 費	206,342	6.3	194,117	12,225	6.3
10	災 害 復 旧 費	2,604	0.1	0	2,604	皆増
11	公 債 費	434,097	13.3	435,154	▲ 1,057	▲ 0.2
合 計		3,269,253	100.0	3,152,291	116,962	3.7

●財政の変遷

(単位：千円)

年度	当 初 予 算 額	決 算 額		地 方 交 付 税 額	地 方 債 現 在 高
		歳 入	歳 出		
H12	3,008,334	3,277,533	3,129,564	1,100,070	2,903,335
13	3,204,000	3,502,986	3,382,037	1,023,244	3,127,290
14	3,446,000	3,582,221	3,505,947	892,550	3,508,701
15	2,930,000	3,117,619	2,987,087	778,340	3,677,163
16	3,353,000	3,605,602	3,400,397	749,431	3,962,669
17	3,491,000	3,907,242	3,728,482	729,828	4,364,131
18	2,731,000	3,001,895	2,808,157	798,676	4,240,511
19	2,748,000	3,071,376	2,923,047	802,373	4,098,612
20	2,770,000	3,056,516	2,871,169	865,119	3,922,613
21	2,664,000	3,373,155	3,152,291	947,476	3,694,063
22	2,930,000	3,486,497	3,269,253	1,063,386	3,403,340

●性質別歳出

(単位：千円 %)

科目	年度	平成22年度	平成21年度	比 較	
		決算額①	決算額②	①-②	増減率
1.消費的経費					
①人件費		695,160	740,275	▲ 45,115	▲ 6.1
②物件費		686,410	582,021	104,389	17.9
③維持補修費		17,907	14,529	3,378	23.3
④扶助費		206,543	131,071	75,472	57.6
⑤補助費等		407,806	533,080	▲ 125,274	▲ 23.5
投資的経費					
普通建設事業費		409,263	331,173	78,090	23.6
災害復旧事業費		2,604	0	2,604	皆増
2.公債費		434,097	435,154	▲ 1,057	▲ 0.2
⑦繰出金		331,925	272,421	59,504	21.8
⑧その他 (積立金等)		77,538	112,567	▲ 35,029	▲ 31.1
合 計		3,269,253	3,152,291	116,962	3.7

●平成 22年度 特別会計決算

(単位：千円)

会 計		予 算 額	決 算 額
国民健康保険 特別会計	歳 入	1,096,844	1,136,490
	歳 出		1,071,411
老人保健 特別会計	歳 入	3,538	3,353
	歳 出		3,353
介護保険 特別会計	歳 入	740,910	752,481
	歳 出		731,650
後期高齢者 医療特別会計	歳 入	123,205	122,061
	歳 出		121,919

●平成 22年度 企業会計決算

(単位：千円)

区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業収益	267,074	266,986
営 業 収 益	237,458	237,186
営 業 外 収 益	29,616	29,800

区 分	予 算 額	決 算 額
水道事業費用	265,600	262,808
営 業 費 用	258,680	256,186
営 業 外 費 用	6,620	6,619
特 別 損 失	100	3
予 備 費	200	0

●町有財産の状況

(H22 決算)

土 地	1,297,128㎡	財 政 調 整 基 金	354,702千円	コ ミ ュ ニ ティ 整 備 貸 付 基 金	10,000千円	
建 物	35,262㎡	減 債 基 金	80,997千円	学 校 建 設 基 金	208,090千円	
出資による権利	39,993千円	地 域 福 祉 基 金	10,839千円	活 力 有 る ふ る さ と つ く り 基 金	852千円	
土地開 発基金	預 金	25,000千円	開 発 基 金	1,725千円	光 を そ ぞ く 基 金	5,000千円
	預 託 金	-	中 山 間 ふ る さ と 保 全 対 策 基 金	3,275千円		

農 業

◎昭和 40年度～平成 7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成 11年度、16年度、21年度は、農林業センサス

(各年 2月 1日現在)

●農家数の動き

(戸)

年 度	総 数	専 業	第 1種 兼 業	第 2種 兼 業
S40	681	49	278	354
45	608	34	198	376
50	470	24	144	302
55	430	23	120	287
60	387	31	25	331
H2	340	31	16	293
7	322	32	10	280
11	256	31	12	213
16	160	9	53	98
21	125	21	15	89

●経営規模別農家数の動き

(戸)

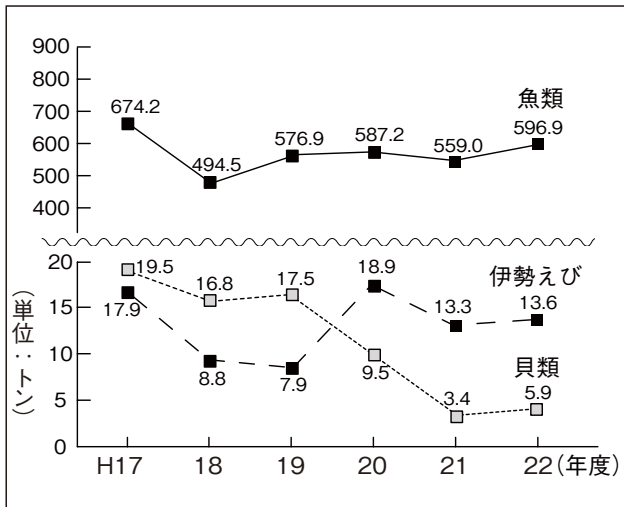
年 度	総 数	30未 満 (a)	30～ 50 (a)	50～ 100 (a)	100～ 150 (a)	150以 上 (a)	例 外 規 定
S40	681	192	106	199	154	23	7
45	608	155	104	187	132	30	0
50	470	96	83	206	71	11	3
55	430	86	81	185	59	13	3
60	387	65	66	183	50	21	2
H2	340	39	69	146	56	28	2
7	322	46	57	133	58	26	2
11	256	60	53	99	26	16	2
16	160	2	38	85	16	14	0
21	125	2	28	58	15	22	0

●農家の推移

年度	総農家 世帯員数	経営耕地面積 (ha)			水稲 (a)
		田	畑	その他	
S40	3,459	355	91	3	32,835
45	2,882	341	70	7	28,108
50	2,204	247	46	7	22,549
55	1,941	234	51	5	19,930
60	1,667	226	51	6	19,357
H2	1,413	217	60	4	16,727
7	1,310	208	37	4	15,506
11	1,021	139	22	3	12,246
16	806	121	16	2	11,969
21	469	120	15	1	10,193

水産業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

組合名	御宿岩和田漁業 協同組合(岩和田)	御宿支所
正組合員	72	49
準組合員	307	62
合計	379	111

●主な魚種別水揚高(港勢調査)

(各年 12 月 31 日現在) (単位: トン)

魚種別	御宿		岩和田		御宿 岩和田
	H20	H21	H20	H21	H22
たい	0.0	0.0	0.6	0.7	1.0
ひらめ	0.0	0.0	12.0	16.5	17.7
ぶり	0.0	0.0	22.6	38.0	22.3
いか	6.3	2.2	211.5	171.9	216.6
かつお	21.0	14.8	191.5	209.0	212.0
まぐろ	0.0	1.0	38.0	33.0	3.6
あわび	1.3	0.5	3.4	1.5	4.8
さざえ	2.0	0.6	2.8	0.8	1.1
すずき	0.0	0.0	2.8	3.1	5.3
雑魚	34.5	29.6	46.4	39.2	118.4
えび	6.3	0.5	12.6	12.8	13.6
合計	71.4	49.2	544.2	526.5	616.4

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

(各年 12 月 31 日現在)

種類等	御宿			岩和田			御宿 岩和田
	H20	H21	H22	H20	H21	H22	H22
登録漁船隻数	34	36	36	91	84	84	-
利用漁船隻数	34	36	36	113	104	93	-
刺網 (t)	7.6	0.5	-	34.0	16.3	-	34.4
いか釣り (t)	6.3	2.2	-	205.1	168.9	-	216.6
その他釣り(t)	55.3	45.8	-	285.6	339.8	-	360.2
その他漁業(t)	2.2	0.7	-	19.5	1.5	-	5.2

観光業

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

区分	年度	19年	20年	21年	22年
	観光客数(人)	夏期	442,828	461,787	424,262
	年間	658,257	671,195	597,067	562,692
ホテル・旅館(軒)		11	11	11	11
ペンション 民宿・保養所(軒)		75	71	71	61
海の家(軒)		16	14	13	13
駐車台数(台)		19,532	20,330	21,232	21,176
観光収入(推計・千円)		2,131,200	2,187,200	2,027,100	1,980,678
町の観光投入額(千円)		57,595	95,976	108,655	163,530

●平成22年度各種イベント入込状況

行事名	入込数(人)
おんじゆく花火大会(8月)	15,000
ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月)	2,000
おんじゆく伊勢えび祭り (9月～10月)	31,000
第22回全日本学生 ライフセービング選手権大会 (9月)	2,000
おんじゆくイルミネーション (12月)	3,000
春一番! おんじゆく海の花祭り おんじゆく駅からハイキング (2月)	15,000

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

年度	入館者数(人)	入館収入(千円)	売店収入等(千円)
H2	34,430	11,941	3,240
12	27,885	9,525	4,863
13	31,109	10,623	4,366
14	27,884	9,283	3,990
15	30,743	10,316	3,578
16	25,393	8,356	2,677
17	18,685	6,307	1,657
18	17,637	5,876	1,765
19	15,250	5,060	1,819
20	11,624	3,807	1,930
21	16,247	4,813	2,113
22	12,179	3,733	1,740

●町営プール入場等の状況

年度	入場者数(人)	入場収入(千円)	売店収入等(千円)
H6	32,179	26,062	7,345
13	20,766	13,167	3,553
14	21,075	13,302	3,676
15	12,963	8,020	2,103
16	18,268	11,361	2,695
17	17,594	10,882	2,662
18	14,730	8,973	2,318
19	16,513	10,124	2,619
20	14,686	8,929	2,116
21	13,992	8,392	2,008
22	17,016	9,863	2,275
23	13,642	8,036	1,980

●平成22年 月の沙漠記念館企画展

企画展内容	展示期間	入館者数(人)
ガリシアーサンディアゴ巡礼の道 ルイス・オカニャ写真展	2月25日(木)～4月27日(火)	2,828
古くから房総地方に伝わる伝統の技を引き継ぐ二人の作品展 ちばの伝統工芸二人展	4月29日(木)～6月22日(火)	2,547
月の沙漠記念館開館20周年 加藤まさを展	6月24日(木)～10月26日(火)	4,611
日本～スペインの出会い400年記念 イダルゴと侍展	10月28日(木)～平成23年1月25日(火)	2,319
加藤まさを展	平成23年1月27日(木)～5月24日(火)	2,819
合計		15,124

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年12月31日現在)

年	事業所(戸)	従業者数(人)	年間製造品出荷額等(百万円)
H13	12	121	1,108
14	8	69	516
15	11	100	796
16	10	105	786
17	11	106	859
18	10	93	820
19	8	91	838
20	11	139	1,411
21	9	119	962

※経済産業省経済産業政策統計調査部
工業統計表より

●商業の状況(商業統計調査)

(H19.6.1)

中分類	項目			
	商店数(店)	従業者数(人)	年間商品販売額(百万円)	売場面積(m ²)
卸売業計	11	63	2,068	—
小売業計	96	442	5,986	6,918
繊維、衣服、身の回り品小売業	6	14	79	764
飲食料品小売業	43	253	3,889	2,913
自動車、自転車小売業	5	14	84	142
家具、建具、じゅう器小売業	9	31	234	761
その他の小売業	33	130	1,700	2,338
合計	107	505	8,054	6,918

※経済産業省経済産業政策局調査統計 平成19年商業統計表より

建設

●道路の状況

(道路台帳 H23.4.1)

			単位	町道	
路実	線延	数	本	1,459	
		長	m	255,407	
内訳	改良済	延長	m	80,323	
		延長	m	175,084	
種類別内訳	橋梁	延長	m	543	
		延長	m	413	
幅員別内訳	改良済	13m以上	m	38	
		5.5m以上	m	24,133	
		5.5m未満	m	56,152	
	未改良	5.5m以上	m	—	
		3.5m以上	m	7	
		3.5m未満	m	175,077	
自動車交通不能			m	125,270	
路面別内訳	未舗装道		m	153,599	
	舗装道	セメント系	m	4,420	
		アスファルト系	高級	m	—
			簡易	m	97,388
		計		m	101,808

●建築届出件数の推移

年	区分						計
	専用住宅	旅館	共同住宅	併用住宅	工場	その他	
H16	32	1	0	3	0	5	41
17	28	0	0	1	1	5	35
18	29	0	0	0	0	5	34
19	23	0	0	1	0	4	28
20	16	1	0	0	0	5	22
21	50	0	0	3	0	7	60
22	5	0	0	0	0	1	6

●町道の内訳

(道路台帳 H23.4.1)

実延長 255,407m	
舗装済延長 101,808m	未舗装 153,599m

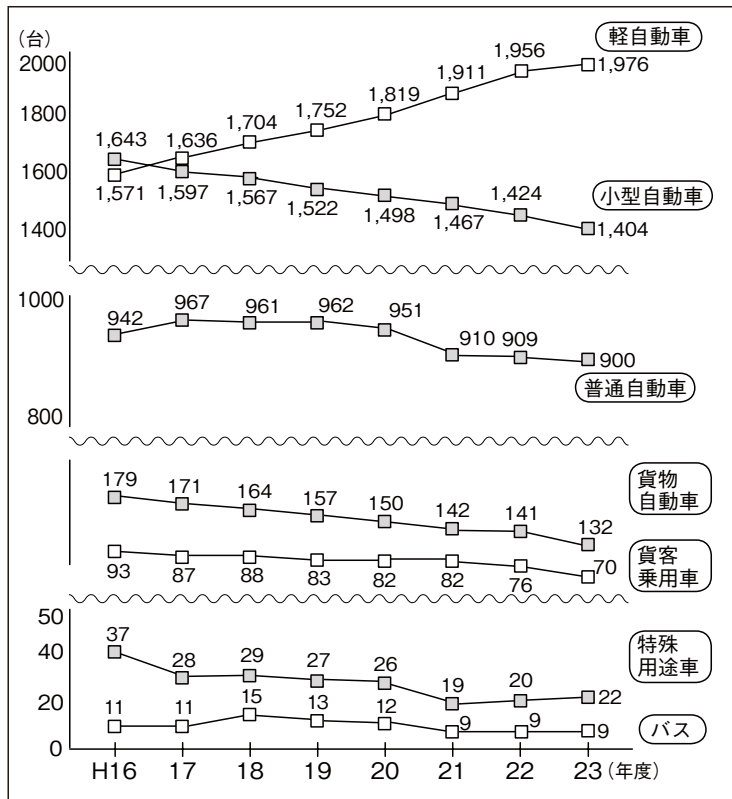
●林道の状況

(林道台帳 H23.4.1)

延長 12,378m

交通・防災

●自動車保有台数の推移



(千葉県自動車税事務所調べ)

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (H22.12.31)

年	区分	発生件数	死者数	負傷者数
H12		44	1	54
13		47	0	62
14		48	1	61
15		50	1	79
16		25	0	33
17		29	0	38
18		31	0	41
19		30	0	40
20		29	1	35
21		20	1	30
22		19	0	27

●消防の施設状況

(H23.4.1)

消防ポンプ車	7台	防火水槽	84か所
水槽付ポンプ車	1台	消火栓	177台
小型ポンプ車	2台	小型ポンプ	5台
指揮広報車	1台		

●消防団

(H23.4.1)

団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
1	3	10	5	9	32	147	207

●災発生件数

(H23.12.1)

年次	火災件数				火災面積(m ²)	
	総数	建物	山林原野	その他	建物	山林その他
H19	1	1	0	0	16.2	0
20	5	2	0	3	1.6	0
21	1	1	0	0	89.0	0
22	3	1	0	2	236	0
23	2	1	1	0	26	150

●災害時の避難場所

(H23.4.1)

名称	所在地	電話
御宿小学校	久保 2085	68-2009
御宿中学校	新町 68	68-2101
旧岩和田小学校	岩和田 1075	68-2254
岩和田青年館	岩和田 788	68-4392
御宿児童館	新町 419-1	68-4542
サンドスキー場 (津波時一時避難場所)	岩和田 1354	
布施小学校	上布施 909	68-2437
実谷区民館	実谷 586	68-5970
八坂神社 (津波時一時避難場所)	須賀 525	
勝浦若潮高校 旧御宿校舎	久保 1528	
B & G 海洋センター 体育館	久保 1135-1	68-4143
御宿台グラウンド (津波時一時避難場所)	御宿台 29-1	

●消火栓の設置個数

(H23.12.1)

地区名	設置個数	地区名	設置個数
須賀	16	六軒町	9
浜	8	岩和田	15
高山田	6	実谷・七本	12
久保	13	上布施	23
新町	14	御宿台	61
合計			177

●自主防災組織の状況

設置年月日	地区名
平成 9年 8月 1日	岩和田
平成 10年 8月 1日	新町
平成 11年 8月 1日	浜
平成 12年 8月 1日	須賀
平成 13年 8月 1日	六軒町
平成 14年 8月 1日	久保
平成 15年 8月 1日	上布施
平成 16年 8月 1日	実谷
平成 17年 8月 1日	高山田
平成 18年 8月 1日	御宿台

保 健

(保健福祉課調べ H23.12)

●胸部検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H17	1,673	1,401	83.7%
18	1,461	1,269	86.9%
19	1,420	1,259	88.7%
20	1,399	1,231	88.0%
21	3,905	1,177	30.1%
22	3,810	1,134	29.8%
23	3,800	1,072	28.2%

●胃がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H17	1,177	848	72.0%
18	933	686	73.5%
19	843	637	75.6%
20	817	654	80.0%
21	4,140	575	13.9%
22	4,190	537	12.8%
23	3,640	508	13.9%

●子宮がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H17	714	426	59.7%
18	551	371	67.3%
19	487	317	65.1%
20	470	329	70.0%
21	2,892	349	12.1%
22	2,844	350	12.3%
23	2,843	348	12.2%

●乳がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H17	808	602	74.5%
18	697	534	76.6%
19	660	542	82.1%
20	686	562	81.9%
21	2,475	573	23.2%
22	2,657	608	22.9%
23	2,640	640	24.2%

●大腸がん検診受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H17	1,427	1,196	83.8%
18	1,263	1,081	85.6%
19	1,220	1,068	87.5%
20	1,204	1,049	87.1%
21	4,489	1,019	22.7%
22	4,115	1,008	24.5%
23	4,102	978	23.8%

●基本健康診査受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率
H16	1,725	1,080	62.6%
17	1,792	1,122	62.6%
18	1,259	812	64.5%
19	943	784	83.1%

※平成20年度から従来の基本健康診査に代わり、医療保険者が特定健康診査を実施することになりました。
※平成21年度から各検診における対象者数の計算方法が変更となりました。

年金・医療・保健

●国民年金受給者の状況

(H22 決算)

年 度	平成 20年度		平成 21年度		平成 22年度	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
老齢基礎年金	2,334	1,533,133	2,444	1,609,655	2,565	1,700,924
障害基礎年金	47	39,268	47	39,664	44	37,516
裁定替障害福祉年金	53	47,327	56	50,297	53	47,921
遺族基礎年金	24	20,855	23	20,172	22	18,924
寡 婦 年 金	6	2,796	5	2,258	5	2,258
老 齢 年 金	388	174,471	350	158,909	310	141,623
通算老齢年金	119	26,749	110	25,094	106	24,582
旧国民年金障害保険	20	18,416	14	12,871	13	11,881
合 計	2,991	1,863,015	3,049	1,918,920	3,118	1,985,629
福 祉 年 金	2	811	2	811	2	811

●介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

年 度	申請総数	認定総数	介護サービス利用者		
			居宅サービス	施設サービス	給付金(千円)
H19	542	526	214	87	531,561
20	600	585	236	82	545,982
21	567	568	281	91	631,502
22	522	496	273	98	686,146

●老人保健加入者及び給付状況

(H22 決算)

年 度	加入者数(人)	医療費(町支弁額)(千円)
H15	1,972	1,137,815
16	1,871	1,121,443
17	1,783	1,150,204
18	1,815	1,009,396
19	1,641	1,082,227
20	-	98,790
21	-	248
22	-	16

●特定健康診査受診状況(御宿町国民健康保険)

年 度	対象者数	受診者数	受診率
H20	2,500	937	37.5%
21	2,511	889	35.4%
22	2,524	825	32.7%
23	2,540	770	30.3%

●後期高齢者医療保険加入者及び給付状況(各年度決算)

年 度	加入者数	医療費(町支弁額)(千円)
H20	1,606	74,210
21	1,674	89,890
22	1,717	94,474

●国民健康保険加入者及び給付状況

(各年度決算)

年 度	世帯数	加入者数(人)				医療費(町支弁額)(千円)			
		一般	退職	国保老人	合計	一般	退職	国保老人	合計
H15	2,393	2,697	458	1,555	4,710	423,280	105,998	929,936	1,459,214
16	2,433	2,721	533	1,482	4,736	468,746	117,568	895,021	1,481,335
17	2,471	2,711	590	1,484	4,785	464,672	170,530	949,498	1,584,700
18	2,492	2,623	700	1,449	4,772	420,852	197,453	824,909	1,443,214
19	2,505	2,528	829	1,386	4,743	426,953	211,990	936,152	1,575,095
20	1,837	3,083	225	0	4,880	553,700	66,814	0	720,916
21	1,833	3,141	155	0	3,296	639,638	42,190	0	681,868
22	1,823	3,079	184	0	3,263	645,260	39,462	0	684,722

環 境

●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)

年度	可燃物	不燃物	計(トン)
H7	3,609	1,908	5,517
8	3,739	538	4,277
9	3,812	618	4,430
10	4,058	568	4,626
11	3,824	502	4,326
12	3,979	571	4,550
13	3,989	722	4,711
14	4,141	598	4,739
15	3,943	658	4,601
16	3,560	643	4,203
17	3,575	771	4,346
18	3,512	745	4,257
19	3,502	724	4,226
20	3,301	690	3,991
21	3,437	686	4,123
22	3,410	654	4,064

●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

年度		H16	17	18	19	20	21	22
処理計画人口	(人)	8,261	8,175	8,145	8,079	8,027	8,043	8,045
①非水洗化人口	(人)	2,138	2,091	1,942	1,712	1,662	1,558	1,463
・計画収集人口	(人)	2,091	2,053	1,912	1,683	1,633	1,532	1,440
・自家処理人口	(人)	47	38	30	29	29	26	23
②水洗化人口 (浄化槽)	(人)	6,123	6,084	6,203	6,367	6,365	6,485	6,582
し尿収集の状況	(kℓ)	4,086	4,147	4,244	3,567	3,482	3,948	3,719
①し尿	(kℓ)	1,481	1,304	1,471	1,203	1,315	1,450	1,360
②浄化槽汚泥	(kℓ)	2,605	2,843	2,773	2,364	2,167	2,498	2,359
収集職員数	(人)	3	3	3	3	3	3	3
バキューム車	(人)	1	1	1	1	1	1	1

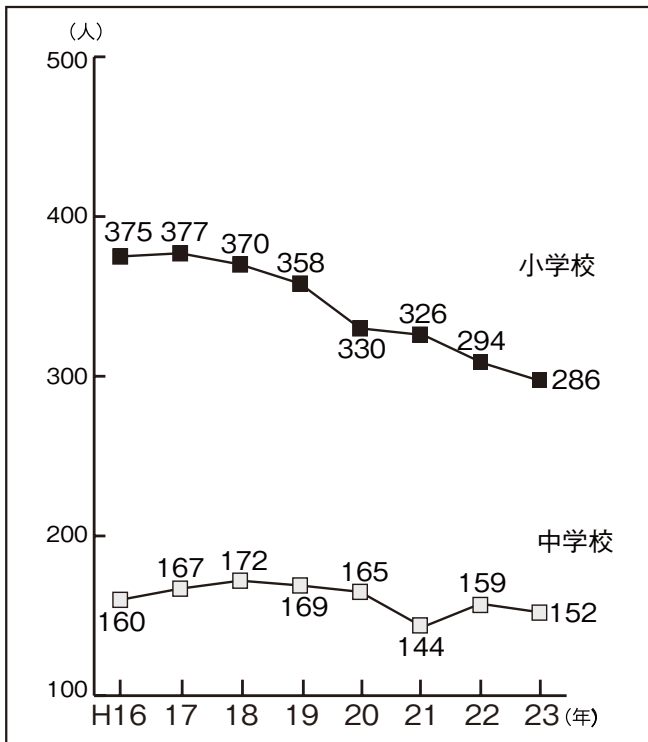
水道

●水道事業変遷

年度	年度末 給水人口 (人)	年度末 給水戸数 (戸)	年間 取水量 (m ³)	年間 受水量 (m ³)	年間 給水量 (m ³)	年間 使用量 (m ³)	1ヶ月平均 給水量 (m ³)	1ヶ月平均 使用水量 (m ³)	給水原価 (円・銭)	資本費 (円・銭)	施設 利用率 (%)
H12	7,224	3,226	886,032	322,691	1,005,144	924,678	83,762	77,057	284.17	173.27	39.80
13	7,357	3,259	845,157	353,125	1,026,970	897,937	85,581	74,828	317.20	212.96	37.85
14	7,504	3,317	761,067	365,400	925,720	868,858	77,143	72,405	330.27	215.30	34.11
15	7,620	3,386	814,370	366,376	942,386	875,951	78,532	72,996	316.07	205.60	34.64
16	7,690	3,443	858,301	365,418	980,334	906,759	81,695	75,563	305.21	194.40	36.13
17	7,732	3,478	838,132	365,410	957,791	919,317	79,816	76,610	313.62	203.97	35.30
18	7,784	3,522	828,374	365,407	932,438	908,225	77,703	75,685	287.15	177.44	36.01
19	7,837	3,575	943,733	305,058	995,719	907,427	82,977	75,619	284.77	175.60	38.35
20	7,891	3,629	929,204	296,813	970,495	885,025	80,875	73,752	294.50	173.40	37.48
21	7,898	3,676	876,441	278,062	943,371	888,952	78,614	74,079	281.60	164.89	36.43
22	7,878	3,709	821,270	314,927	931,822	912,788	77,652	76,066	276.95	158.63	35.98

教 育

●児童・生徒数の推移 学校基本調査 (各年5月1日現在)



※布施小学校にはいすみ市分も含む

●御宿町教育委員会 歴代教育長 (H23.12.1)

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	片岡 要	昭和 28.4.1	昭和 43.9.30
2	佐藤 喜郎	昭和 43.10.1	昭和 47.4.30
3	統合教育委員会	昭和 47.5.1～平成 3.3.31	
4	大鐘 孝	平成 3.4.1	平成 8.3.31
5	遠山農夫雄	平成 8.4.1	平成 11.3.31
6	米本 弘夫	平成 11.4.1	平成 15.3.31
7	岩村 實	平成 15.4.1	平成 19.3.31
8	佐藤 和己	平成 19.4.1	平成 23.3.31
9	浅野 祥雄	平成 23.4.1	在任中

●社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)

年度	公民館	資料館	海洋センター		パークゴルフガーデン
			体育館	プール	
H14	30,223	8,909	27,443	4,898	7,640
15	28,639	10,101	27,269	4,872	9,671
16	25,387	8,917	26,065	4,890	10,918
17	25,214	9,118	20,897	3,974	8,765
18	23,734	10,373	16,148	2,834	7,535
19	30,461	6,324	13,251	1,733	7,157
20	25,010	7,026	15,475	2,135	6,836
21	25,603	8,082	16,069	1,688	7,548
22	25,534	7,744	16,234	4,172	7,732

●文化施設

名称	施設・内容
公民館	調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書 8,718冊)
歴史民俗資料館	「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五倫文庫、70か国の教科書 32,500冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料
月の沙漠記念館	1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 野外ステージ

●スポーツ施設等

名称	施設・内容
町営運動場	野球場、テニスコート3面
海洋センター	体育館、トレーニングルーム
海洋センタープール	25mプール、幼児用
御宿台公園テニス場	テニスコート6面
町営ウォーターパーク	流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など
御宿パークゴルフガーデン	パークゴルフ場18ホール
旧岩和田小学校体育館	体育館

指定文化財

区分	名称	所在地	伝承地	指定年月日
国指定	ミヤコタナゴ	御宿町	御宿町	S49.6.25
県指定	ドン・ロドリゴ上陸地	岩和田	〃	S41.12.2
〃	紙本著色大田喜藩陣列之図	久保	〃	H7.3.14
町指定	ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓	久保	個人	S49.3.27
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	妙音寺	〃
〃	亀甲地双鶴鏡	〃	〃	〃
〃	白銅鏡	〃	〃	〃
〃	木造大日如来坐像	上布施	真常寺	〃
〃	木造如意輪観音坐像	〃	〃	〃
〃	十王堂縁起	六軒町	十王堂	〃
〃	最明寺夫婦銀杏	須賀	最明寺	S53.3.7
〃	旧役場大蘇鉄	〃	御宿町	〃
〃	双盤	〃	最明寺	S54.6.27
〃	小幡神楽囃子	上布施	小幡神楽囃子保存会	S57.6.29
〃	高山田神楽囃子	高山田	高山田神楽囃子保存会	S57.9.28
〃	千人塚供養塔	新町	妙昌寺	S59.1.11
〃	閻魔胎内像・十王像	六軒町	十王堂	〃
〃	伊勢参宮絵馬	上布施	八幡神社	〃
〃	真常寺石塔	〃	真常寺	〃
〃	木造阿弥陀如来及び両脇侍立像	六軒町	十王堂	S60.2.12
〃	木造阿弥陀如来坐像	浜	観音寺	〃
〃	木造傳祐上人坐像	須賀	最明寺	〃
〃	旧布施村絵図	久保	御宿町	S62.2.19
〃	千箇寺参御首題帳	上布施	個人	〃
〃	孝女竹永志保の碑	〃	上布施区新宿	S62.10.27
〃	月夜見神社の宝塔	久保	三夜様	H4.1.30
〃	貝海女具一式	〃	御宿町	H5.2.25
〃	ハワイ出稼ぎ渡航関係書類	上布施	個人	〃
〃	実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻	実谷	八坂神社	H7.5.25
〃	久保行屋跡の宝塔	久保	久保区	〃
〃	薬師堂の磨崖佛	岩和田	宝蔵寺	H8.2.26
〃	堂坂薬師の磨崖佛	浜	最明寺	H9.1.27
〃	堂坂薬師の手洗い鉢	〃	〃	〃
〃	最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻	須賀	〃	〃
〃	御宿の海女の郡像	久保	個人	H16.10.25

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市（メキシコ）
昭和53年8月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村（長野県）
平成9年2月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と
ボウボウアタマ博物館
（ドイツ・フランクフルト市）
平成3年11月姉妹館提携締結

☆低価格（密葬・家族葬・直葬等）
☆保冷庫にてご遺体のお預かり
病院のお迎えからご葬儀・法事まで

**小ホールも
ございます**

もしも...の時は

(有)藤ライフサービス
いすみ市にたつた4250 TEL 64-0070
0120-64-0071

葬祭全般

太陽光発電・オール電化・エアコン
リフォーム・地デジテレビ・家電



店長の
秋場 秀一です！

CLAIR シーズあきば
PANA クレール

御宿町新町312
TEL 68-2157

**買ったあともおまかせください！
『即日訪問』で安心サポート**

ブログで私たちの仕事を紹介中 ▶▶▶ オール電化 御宿町 検索

御宿 パークゴルフガーデン

日没までプレー可
18ホール 500円 / 1日 700円
貸クラブ 無料 貸ボール 100円

御宿町御宿台（西武グリーンタウン内）
TEL 0470-68-4148 指定管理者 宝ゴルフ大原

ひな人形特選市

開催中
国道128号線勝浦市墨名交差点際 / 電話73-2876

暖「こてらんねえ！」 肌着あります！

ちょっと値段はするけど、暖かくて国産で仕立てもいいし、着心地も抜群！一度着たら「はあ、こてらんねえ」肌着が揃っています。

せきとく

快適衣料でイキイキ！
勝浦市勝浦7番地
電話 73-0401
水曜日も営業中です。

勝浦店

県立勝浦若潮高校指定制服取扱店

新春恒例
柳家三三三
独演会



三増れ紋の曲芸もお楽しみください

2012
1/15(日)
13:00 開演
12:30 開場
小ホール

落語
なんそう
新春寄席

入場料（全席指定）
一般：2,500円
高校生以下：1,000円
ペア席：4,000円
（未就学児のご入場は
ご遠慮下さい）

主催・お問合せ
千葉県南総文化ホール
0470-22-1811

3年に1度はおふとんの
丸洗いをおすすめします

綿ふとん¥2,575 羽毛ふとん¥3,675

綿ふとん・羽毛ふとんの
打ち直しも承ります

信頼の東京
西川チェーン

綿長わた 勝浦市勝浦153 ☎(0470)
ちょう 勝浦商店街内 73-0029

集品・配達
いたします

手づくりの味

お弁当・オードブル・祝・仏事用の
仕出しも承ります《配達可能》

庄兵卫

☎ 0120-101443 七福天入口
TEL 63-0053 FAX 63-9177

過払い・債務整理 成年後見 相続・遺言

初回相談無料 出張相談もいたします！

秘密厳守 費用分割可 事前予約で土日祝対応可

司法書士法人・行政書士法人
土地家屋調査士法人・株式会社 **最首総合事務所**

TEL 0470-60-9980 まずはお気軽に
○大原事務所 いすみ市深堀1487-1 お電話下さい!!

●訪問介護 ●居宅介護 ●移動支援 ●介護タクシー ●制履外サービス

訪問介護事業 **NOAH (ノア)**

私たちは御宿町で心のこもった
介護サービスを目指しています！

御宿町 岩和田 60-3868

外出が困難な方へ、舌の根と視の紅葉を薬生していただく為、外出のボランティアを行っています。楽しくはお電話をください。ヘルパーさんも募集しています。
(担当 薬生)

